資料1

京都府医療対策本部会議（第１回）

■ 京都府　2010年１月13日 ■

京都府が新たに設置した「京都府医療対策本部」の第１回会議時に配布された資料。同本部は、４疾病５事業対策や総合的なリハビリテーションを中心とする医療体制の整備や医師確保策を所掌し、その解決にあたる。

京都府医療対策本部員名簿

＜平成２２年１月現在＞

	職　名	氏　名
本部長	副知事（担当副知事）	小石原　範　和
副本部長	副知事	麻　生　　純
	京都府立医科大学学長	山　岸　久　一
本部員	特別参与	井　端　泰　彦
	職員長	山　田　清　司
	総務部長	太　田　　昇
	府民生活部長	黒　瀬　敏　文
	文化環境部長	山　内　修　一
	健康福祉部長	浅　田　良　純
	医療専門監	成　瀬　昭　二
	京都府立医科大学医療センター所長	吉　川　敏　一
	京都府立医科大学事務局長	木　村　幸　人

京都府医療対策本部会議（第１回）

平成２２年１月１３日（水）
１０：３０～
京都府庁旧本館　正庁（２階）

次　第

１　開　会

２　京都府内の医師配置の状況

３　対策本部の当面の活動

４　閉　会

京都府医療対策本部設置要綱

平成22年1月12日制定
健康福祉部・京都府立医科大学

（設置目的）
第1条　京都府内におけるがんや脳卒中、救急医療等の医療体制の整備や、その根幹をなす医師確保対策、中でもとりわけ厳しい状況にある府北部地域における医師不足等に対応するため、適切な対策を検討実施することにより、府内の医療体制確保の一層の推進を図ることを目的として、京都府医療対策本部（以下「対策本部」という。）を設置する。

（組　織）
第2条　対策本部は、本部長、副本部長及び本部員で組織し、次の職にある者を充てる。
（1）本 部 長　担当副知事
（2）副本部長　上記以外の副知事、京都府立医科大学長
（3）本 部 員　特別参与
職員長、総務部長、府民生活部長、文化環境部長、健康福祉部長、医療専門監
京都府立医科大学医療センター所長、京都府立医科大学事務局長
2　本部長に事故あるときは、あらかじめ本部長が指名する副本部長がその職務を代行する。

（対策本部会議）
第3条　対策本部会議は、必要に応じ開催することとし、本部長が招集する。
2　本部長は、対策本部会議に、医療の専門知識を有する者をオブザーバーとして招集することができる。

（協議事項）
第4条　京都府医療審議会及び京都府医療対策協議会と連携し、京都府が実施すべき総合的な医療体制確保の検討・実施に関する事項
2　京都府内における地域の基幹病院を中心とした医師確保の調整に関する事項
3　その他、本部長が必要と認めた事項

（庶　務）
第5条　対策本部の庶務は、健康福祉部及び京都府立医科大学事務局が共同して担う。

（その他）
第6条　この要綱に定めるもののほか、対策本部の運営に関し必要な事項は本部長が定める。

附　則
この要綱は、平成22年1月12日から施行する。

1

京都府医療対策本部の所掌事務について

1　４疾病５事業対策や総合的なリハビリテーションを中心とする医療体制の整備

※　4疾病・・・がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病
5事業・・・へき地医療、救急医療、小児救急医療、周産期医療、災害医療

2　医師確保対策

①「京都府医療対策協議会」と連携して、府が実施すべき施策の検討・実施
②　府内の基幹病院における医師確保の調整

2

【資　料】

資料１　都道府県別の人口１０万人対の従事医師数について

資料２　２次医療圏ごとの医師数推移

資料３　京都府北部地域における公的病院の医師数（常勤医）の推移

資料４　医師確保対策費の状況

資料５　医師確保の具体的イメージ図

資料１

都道府県別の人口１０万人対の従事医師数について

都道府県名	平成１８年	全国順位	平成２０年	全国順位
京都府	**２７２．８人**	**１**	**２７９．２人** （＋6.4人）	**１**
徳島県	２７０．１人	２	２７７．６人 （＋7.5人）	２
東京都	２６５．５人	３	２７７．４人 （＋11.9人）	３
・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・
千葉県	１５３．５人	４５	１６１．０人 （＋7.5人）	４５
茨城県	１４６．７人	４６	１５３．７人 （＋7.0人）	４６
埼玉県	１３５．５人	４７	１３９．９人 （＋4.4人）	４７
全国平均	２０６．３人		２１２．９人 （＋6.6人）	

＜注＞（　　）数字は、平成１８年医師数からの増加人数

出典：「医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）
各年１２月末現在

資料２

2次医療圏ごとの医師数推移（平成14年→平成20年）

2次医療圏		医師数 14	16	18	20	⑱比(%)	10万人対医師数 18	20	⑱比(人)
国全体	計	249,574	256,668	263,540	271,897	103.2	206.3	212.9	＋6.6
	病院	151,131	163,683	168,327	174,266	103.5			
	診療所	90,443	92,985	95,213	97,631	102.5			
府全体	計	6,811	6,815	7,212	7,340	101.8	272.8	279.2	＋6.4
	病院	4,426	4,467	4,746	4,900	103.2			
	診療所	2,385	2,348	2,466	2,440	98.9			
丹後	計	169	160	167	157	94.0	151.6	146.4	▲5.2
	病院	110	102	112	105	93.8			
	診療所	59	58	55	52	94.5			
中丹	計	461	441	421	420	99.8	200.4	202.8	＋2.4
	病院	309	293	278	270	97.1			
	診療所	152	148	143	150	104.9			
南丹	計	209	229	243	234	96.3	165.3	161.4	▲3.9
	病院	127	143	152	153	100.7			
	診療所	82	86	91	81	89.0			
京都・乙訓	計	5,265	5,233	5,573	5,716	102.6	343.8	353.5	＋9.7
	病院	3,490	3,521	3,751	3,923	104.6			
	診療所	1,775	1,712	1,822	1,793	98.4			
山城北	計	607	641	682	675	99.0	153.1	151.2	▲1.9
	病院	355	369	400	398	99.5			
	診療所	252	272	282	277	98.2			
山城南	計	100	111	126	138	109.5	114.4	122.7	＋8.3
	病院	35	39	53	51	96.2			
	診療所	65	72	73	87	119.2			

（厚生労働省：「医師・歯科医師・薬剤師調査」）

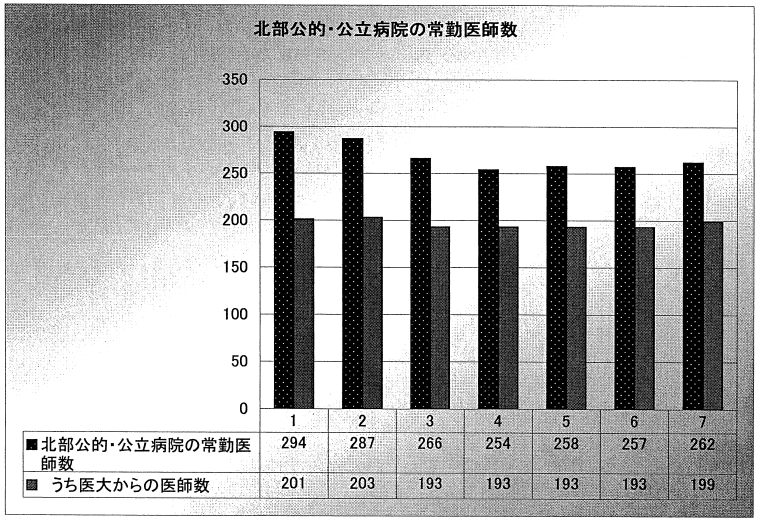
5

資料３

京都府北部地域における公的病院の医師数（常勤医）の推移

（各年4月1日現在）

	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉑－⑮
合　計	294	287	266	254	258	257	262	▲32
うち医大からの医師数	201	203	193	193	193	193	199	▲2



6

資料４

医師確保対策費の状況について

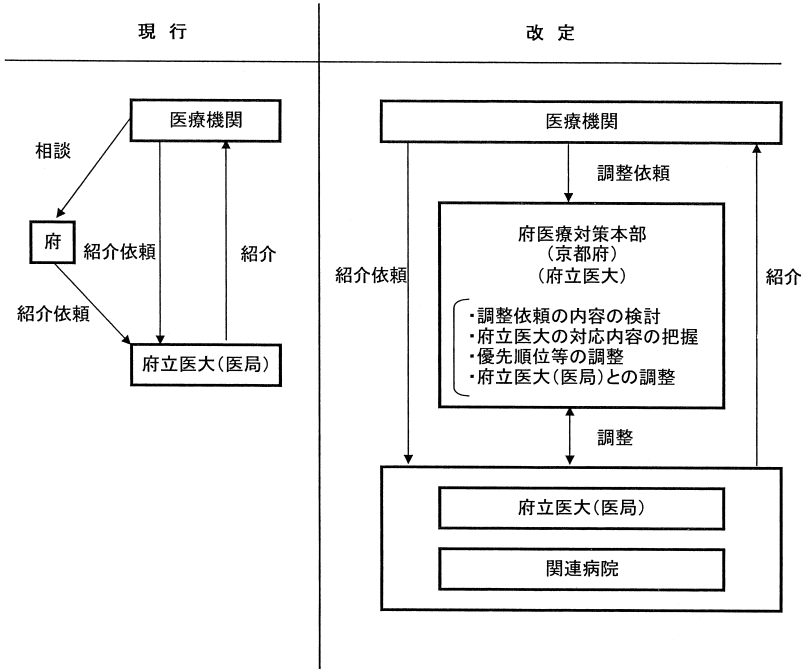
項目			21当初予算額（千円）	事業概要	取組状況
地域医療を担う若手医師の育成	地域医療確保奨学金（健康福祉部）		85,800	医師確保困難地域の医療機関への勤務を希望する者に対して奨学資金を貸付（市町村と共同実施）	⑲　34名貸与 ⑳　45名貸与 ㉑　48名貸与 （当初予算枠47名）
	地域医療を担う医学生の育成（府立医大）		5,000	教育指定病院と連携した臨床実習教育の実施	㉑ 9/7～11（5日間）参加者99名（医学生50名、看護学生49名）
医師バンクの充実	中堅医師の確保	地域医療従事医師に対する研修・研究支援（健康福祉部）	65,000	補助基準額（上限）500千円（府１／２、病院１／２）	⑲⑳㉑ 北部公的病院9か所
		病院助手の創設（府立医大）	21,000	特命病院助教制度（5名枠）	⑲ 4名 ⑳ 2名
	指導医の確保	指導医確保（健康福祉部）	11,250	指導体制を整え、若手医師を派遣する病院に対し、派遣に要する経費を補助 府１／２負担	⑲ 10名 ⑳ 10名
		助手枠（医師確保枠）の設置（府立医大）	79,381	10名枠	⑲ 7名 ⑳ 7名
	若手医師の確保	前期専攻医の待遇改善（府立医大）	248,160	前期専攻医の待遇改善	㉑ 22.1.1現在　66名
		専門医育成システムの充実（府立医大）	－	優秀な専門医育成・確保のための募集活動強化等（⑳枠内執行）	○実施
	女性、退職医師の復職支援	女性医師の復職支援（健康福祉部）	2,700	離職医師に対する医療知識・技能に係る研修を実施する病院に対し、研修に要する経費を補助	⑲ 実績　2名 ⑳ 実績　3名 ㉑ 予定　5名
		退職医師の復職支援（健康福祉部）	450		⑲ 実績　なし ⑳ 実績　1名 ㉑ 予定　1名
	医師バンク等運営費		1,500	医療機関等との医師確保調整経費、医療対策協議会等の開催経費　など	
計			520,241		

項目	６月補正予算額（千円）	事業概要	取組状況
救急勤務医・産科医等確保支援事業	200,000	救急勤務医・産科医等への手当を支給する医療機関等を補助 （国1/3　・府1/3）	（予定） 救急勤務医 17か所 分娩手当　29か所 産科後期研修医　2か所
計	200,000		

7

資料５

医師確保の具体的イメージ図



8

政策解説資料

大学院生年度別在籍数数

	⑮	うち臨床系	⑯	うち臨床系	⑰	うち臨床系	⑱	うち臨床系	⑲	うち臨床系	⑳	うち臨床系	㉑	うち臨床系
1年生	93	86	72	69	66	62	73	66	72	61	56	45	58	53
2年生	75	65	94	87	75	72	64	59	76	68	75	65	62	54
3年生	78	68	76	65	91	82	73	69	59	56	71	63	67	59
4年生	61	50	73	64	74	65	89	82	70	66	59	54	69	62
合　計	307	269	315	285	306	281	299	276	277	251	261	227	256	228